

【報道関係各位】

2021年4月6日
三谷産業株式会社

三谷産業、次世代型経営管理クラウド「Loglass」を開発・提供する 株式会社ログラスと業務提携

～ログラスが掲げる『スクラム経営』の実現に協力し、お客さまの経営判断の迅速化に貢献～

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）は、このたび、株式会社ログラス（本社：東京都品川区／代表取締役 CEO：布川 友也、以下 ログラス）と業務提携し、ログラスが開発・提供する次世代型経営管理クラウド「Loglass」を、営業面および技術面において協力体制を構築することをお知らせします。

「Loglass」は、これまで主に企業の経営企画部門において表計算ソフトでかつ属人的に行われてきた予算策定や予実管理などの経営管理業務を効率化する画期的なクラウドサービスです。今後、経営管理の効率化を実現したいと考える三谷産業グループのお客さまをログラスへ紹介し、「Loglass」を提案します。

また将来的には、三谷産業が開発したFaaSインテグレーター「Chalaza（カラザ）」と「Loglass」を連携させることで、担当者の負担を一層軽減し業務の生産性向上につなげる活動にも取り組んでまいります。

■ これまでの経営管理業務の課題

たとえば財務・経理領域には会計ソフトが、営業領域には顧客管理ソフトが存在し、昨今の経営情報はその多くがデータベース化されています。しかし予算策定や予実管理といった経営管理領域の業務では未だに表計算ソフトにデータを転記・加工しており、データベース化されていないケースが大半です。

また経営企画部門は他部門から元データを受領し分析することが非常に多いですが、会社規模が大きくなるほど元データを収集し確認する部門が増えるだけでなく、各部門から提出される元データのフォーマットが統一されていないことで、担当者の工数の多くが数値収集や加工に充てられている現状があります。

さらにベテラン担当者が独自に表計算ソフトを駆使して書類を作成してしまうこともあり、このことは表計算ソフト上におけるデータの複雑化や業務の属人化を招き、万一、その担当者が病気や怪我、異動や退職などで不在となる場合には、作業の分担や引き継ぎが困難になる危険性をはらんでいます。

このような旧来の業務手法では、経営管理に膨大な作業工数を要するだけでなくミスも発生しやすく、迅速な経営判断が妨げられることによりビジネスチャンスを逸失するリスクが高いと考えられます。

■ 次世代型経営管理クラウド「Loglass」とは

「Loglass」とは、経営管理に特化し会計システムや表計算ソフトなどからのデータ収集を自動化し、経営管理業務を効率化するための画期的なSaaS型サービスです。表計算ソフトをデータベース連携し、全社で行う予算策定・予実管理・見込更新のフローをクラウド上で一元管理します。一元管理されたデータは常に最新で変更履歴も自動で管理され、経営陣・CFO・経営企画部門は、財務・経理部門や他事業部門に対してデータの承認や差し戻しが簡単に行えます。

経営企画部門はこれまで担っていたデータの集計作業やチェックに要していた工数を大幅に削減でき、創出された時間で経営分析や新規事業開発といった経営企画部門が本来価値を発揮すべき業務に専念できるようになることが期待されます。



■ 提携の概要

ログラスおよび三谷産業は、営業面および技術面での協力体制を構築します。

営業面においては、三谷産業は三谷産業グループの幅広い事業領域により積み上げてきた 5,000 社に上るお客さまのうち、経営管理の効率化を実現したいと考えるお客さまへログラスを紹介します。



技術面においては、「Loglass」は現在、国内で数多く利用されている財務会計ソフトを中心に、販売管理ソフトや経費精算ソフトへの対応を拡大させていますが、三谷産業が開発した各クラウドサービスとの連携をプログラム開発なしで可能にする Faas インテグレーター「Chalaza」を活用することにより、「Loglass」がクラウドサービスとの連携を容易に行うことができ、お客さまのサービス利用開始時期の早期化を実現すると同時に開発コストを削減します。また、連携できるサービスを拡大することができ、集計や分析をはじめさまざまな業務が効率化され、作業者の負担を軽減し業務の生産性を向上します。



三谷産業は、ログラスが掲げる経営企画部門と事業部門がシームレスにつながる経営管理、および、全社員が一体となって業績の向上に取り組む『スクラム経営』の実現に協力することで、お客さまの経営管理スピードを大幅に引き上げ、経営判断の迅速化に貢献してまいります。

■ 提携に関するコメント

ログラス 代表取締役 CEO 布川 友也さま

ログラスは、「テクノロジーで、経営をアップデートする。」というミッションのもと、企業価値向上を模索する企業の DX を支援するクラウドソリューションカンパニーです。本業務提携を通じて、営業面・技術面ともに両社で大きく事業を前進するものと考えております。

また、代表の私自身が学生時代に三谷産業が実施する長期インターンシップに 2 年以上に渡って参画していた背景から、今回このような事業提携が実現しました。時代の流れを的確に捉え、新たなビジネスの創出を実現している三谷社長と今後パートナーとしてご一緒できることを、大変嬉しく思います。この提携をきっかけに、ログラスとしてもお客様の企業価値向上をさらに支援できる領域の拡大が実現し、「テクノロジーで、経営をアップデートする。」というミッションの達成により近づくことができると確信しております。

三谷産業 代表取締役社長 三谷 忠照

近年の企業には、営業支援や生産管理、在庫管理、勤怠管理などのソフトウェアが浸透しています。それらのソフトウェアにより、日常的な活動の収集・蓄積や、会計ソフトとの連携などが実現されてきました。また、それらのデータをもとに、経営分析に必要な形で可視化するための BI ツールも数多く誕生しており

ます。しかしながら、その中間に存在している、日常管理データから経営管理データへと入力・加工・活用するプロセスにおいて、決定版と呼べるソリューションはありませんでした。そのため、結局は Excel などの表計算ソフトを用いて人力による再入力や転記・変換、データ加工から可視化までを行なっている企業も少なくないと考えられています。そうした背景から、経営管理部門のスタッフは、重要な役割を担っているながらも、データ集計の為に部門間連絡や手作業によるデータ加工に時間を取られ、勤務時間も長時間化しやすい傾向にあります。また、本来必要な経営分析業務に十分な時間と労力を割くことが難しいために、業務品質や業務領域に妥協を強いられています。経営分析の品質は、未来の経営状態を大きく左右するため、ひいては経営陣の負荷増大や、可能性の縮小に繋がってしまいます。

Loglass は、日本企業のこうした状況に一石を投じ、「コーポレート・インテリジェンス」分野におけるデファクトスタンダードを目指すサービスです。この度、三谷産業の提供するソリューションの1つとしてラインナップされるだけでなく、当社が開発・提供する Chalaza によって企業内にある様々な活動データを Loglass に集約するコネクティビティ向上の面においても、業務提携契約を交わすことができたことに、大きな可能性を感じています。

(関連情報)

- ・ 2020 年 6 月 1 日三谷産業公表「三谷産業、画期的な FaaS インテグレーター『Chalaza』を提供開始」
<https://www.mitani.co.jp/news/2020>

(補足情報)

【株式会社ログラスについて】 <https://loglass.jp/>

ログラスは、「テクノロジーで、経営をアップデートする。」というミッションのもと、企業価値向上を模索する企業の DX を支援するクラウドソリューションカンパニーです。弊社が提供する次世代型経営管理クラウド「Loglass」は、「全ての企業に最高の経営管理体験を。」という製品ビジョンを掲げ、全ての部署が高度に連携し高速で業績向上に向けて施策を打てる環境を構築します。これにより、CFO・経営企画だけが経営数値を追う世界が一変します。

【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp/>

石川県金沢市で創業して 93 年、ベトナムで創業して 26 年の複合商社です。北陸、首都圏、ベトナムを拠点に、化学品／情報システム／樹脂・エレクトロニクス／空調設備工事／住宅設備機器／エネルギーの 6 セグメントで事業を展開しています。商社でありながら、時にメーカーとして、また時にコンサルタントとして、お客様にとっての最適を追求するとともに、「創業 90 年を超えるベンチャー企業」として更なる進化へと挑戦しています。

2020 年 3 月期：連結売上高 77,595 百万円／連結従業員数 3,355 名

<報道機関からのお問い合わせ先>

三谷産業株式会社 経営企画本部 PR 企画室
TEL: 03-3514-6003 (担当：木下・宮城)

<ログラスおよび「Loglass」について>

株式会社ログラス お問い合わせフォーム

<https://share.hsforms.com/7849243/9f9ee93a-a02a-4a4a-8797-442849b48421>